

# アボタバード市 上水道整備計画



飛鳥建設株式会社 飛鳥・大日本土木建設工事共同企業体 所長

**金成 祐尚**

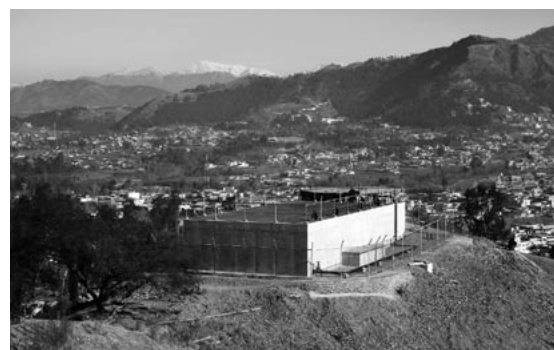
Hironao Kanari



世界で活躍する  
日本の建設企業



水管橋架設



上/取水施設 標高1,629m  
中/導水管敷設  
下/配水池 標高1,290m

## はじめに

二〇一一年五月、米特殊部隊の世界に衝撃を与えた作戦で一躍有名となったパキスタン・アボタバード市は、首都イスラマバードの北東約五〇キロのところを位置します。市街地中心の標高は約一、二〇〇メートル。四方を高い山々に囲まれ、軍の駐屯地を中心に病院、学校が数多く立ち並び、夏季には避暑地として賑わいをみせます。また、中国まで続くカラコルムハイウェイが市の南北を縦貫し、フンザ、ギルギットなど「桃源郷」と言われる同国北部の有名な観光地への玄関口にもなっています。

本プロジェクトは、市域拡大、人口増加、既存井戸の揚水量低下による給水能力強化の要請を受け、日本の無償資金協力により上水道システムの施設を建設するものです。

## プロジェクトの概要

本プロジェクトは、山に囲まれたアボタバードの地勢を生かし、周囲の山間に取水施設を建設、導水・浄水・送水・配水池まで、標高差を活用した自然流下方式による上水道施設を建設するものです。

取水施設（四箇所、標高一、六二九メートルから一、四二二メートル）／導水管敷設（総延長二〇・四キロメートル、

## 工事所見

高低差を利用した施設の建設は、険しい状況下での、またアクセスが困難な場所での工事となり、施工計画の策定には並一通りではないものがあります。機械を用いることができず、人力やロバなどの家畜に頼ることも多々ありました。

五月現在、管路敷設、主要構造物の建設をほぼ完了し、通水試験の実施、浄水場ろ過池内への過材の設置をしているところです。その後、竣工引き渡しに向けたシステム全体

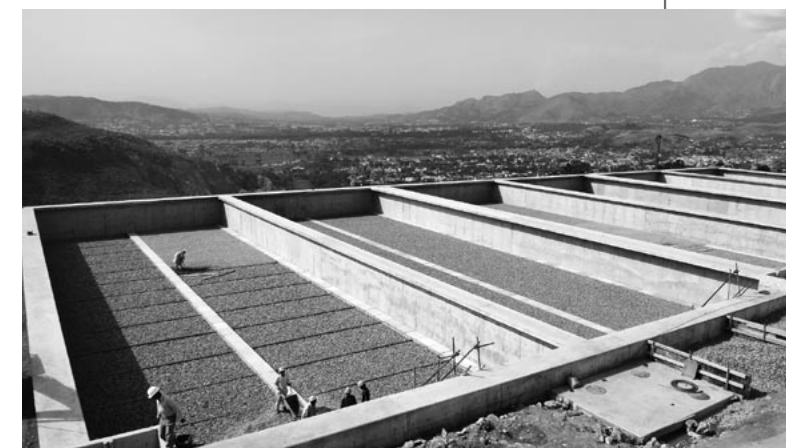
の試運転、調整に入ります。

## おわりに

日本中が未曾有の危機に直面していた二〇一一年四月、複雑な思いと共に着工し、いよいよ本年九月に竣工を迎えます。

施設の維持管理、運営のソフトコンポーネントも、コンサルタントにより工事と並行して実施されています。

この施設が日本とパキスタンとの友好をさらに深めてくれること、また永く大切に使用して頂けることを願って止みません。



緩速ろ過池とアボタバード市街